

市町村における児童虐待防止  
対策の取組状況 (H24年度)

項目	奈良市	大和高田市	大和郡山市	天理市	橿原市	桜井市	五條市	御所市	生駒市	香芝市	
<b>&lt;基本的データ&gt;</b>											
1	児童人口(0~17歳)	56,056	10,416	13,849	12,365	21,200	9,579	4,742	3,547	21,550	16,195
A	2 妊娠届出数	2,777	458	677	608	1,078	440	185	161	1,072	816
	3 児童虐待相談対応件数(市町村受付分)	425	55	79	61	211	153	18	56	155	70
<b>&lt;母子保健分野の状況&gt; *集計中(H25.6.12時点)</b>											
B	1 母子健康手帳の交付(妊娠届出)時の保健師の面接実施率	68%	100%	56%	100%	100%	63%	65%	100%	100%	100%
	2 乳児期(3~5ヶ月)健康診査受診率	97%	97%	97%	96%	98%	96%	98%	98%	96%	99%
	3 同未受診児の現認率*	84%	77%	100%	100%	78%	100%	100%	60%	11%	91%
	4 1歳0ヶ月児健康診査受診率	92%	94%	94%	94%	88%	95%	97%	91%	95%	97%
	5 同未受診児の現認率*	55%	95%	98%	97%	73%	96%	100%	27%	13%	79%
	6 3歳児健康診査受診率	87%	95%	88%	93%	82%	85%	95%	87%	91%	95%
	7 同未受診児の現認率*	53%	100%	95%	95%	96%	97%	100%	85%	38%	84%
	8 母子保健領域のネットワーク(産科医療機関等と市町村の連絡体制) 参画	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×
<b>&lt;子育て支援事業の状況&gt; *集計中(H25.5.12時点)</b>											
C	1 乳児家庭全戸訪問事業の実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2 同事業の訪問率*	99%	99%	93%	83%	98%	99.6%	99%	85%	94%	88%
	3 養育支援訪問事業の実施	○	○	○	平成25年度実施	○	○	○	○	○	○
	4 同事業の年間訪問戸数	9	187	7		13	13	9	2	56	14
	5 児童虐待相談以外の児童家庭相談対応件数	2,244	117	14	131	100	313	8	38	248	92
	6 未所属児童の現認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	7 民生・児童委員を活用した子育て支援事業	・児童虐待防止に向けた啓発活動	・児童虐待防止に向けた啓発活動	・予防接種手帳交付時のアンケートで、「訪問してよい」という回答の家庭へ訪問支援	・児童虐待防止に向けた啓発活動 ・地区保健師とのケース共有会議開催	・児童虐待防止に向けた啓発活動 ・乳児家庭全戸訪問事業 ・未所属児童調査	・児童虐待防止に向けた啓発活動	・児童虐待防止に向けた啓発活動	・児童虐待防止に向けた啓発活動	・児童虐待防止に向けた啓発活動	・児童虐待防止に向けた啓発活動
<b>&lt;広報啓発の状況&gt;</b>											
D	1 オレンジリボンキャンペーンの実施	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
	2 その他の啓発	・児童虐待防止啓発ポスターの作成・配付 ・児童虐待防止啓発リーフレットの作成・配付	・毎月広報誌に虐待通告先を掲載	・広報誌に掲載 ・市イベントでパレード参加 ・市イベントで啓発物品配布、ツリーの作成 ・関連図書コーナーの設置 ・小学6年生によるリボン作成	・広報誌、PRピラによる啓発活動 ・市民から虐待通告のあった地域への虐待防止チラシの配布	・駅前の液晶モニターやポスター等による啓発	・死亡事例発生日に大型スーパーにて街頭啓発 ・相談窓口のリーフレット配付、各自治会長に市民向け児童虐待対応マニュアルの配付	・広報誌に掲載	・児童虐待防止パンフレットを作成し、保育所・幼稚園・小中学校と公共施設に配付	・11月の広報誌に「児童虐待防止月間」のコーナーを設けPR	・11月の広報誌及びホームページに掲載
<b>&lt;児童虐待への対応状況&gt;</b>											
E	1 要対協個別ケース検討会議開催回数	164	30	23	20	80	52	9	10	158	14
	2 家庭児童相談員の配置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3 児童虐待関連業務への実質対応職員数	8.1	3.7	2.0	3.9	4.4	4.7	1.2	4.7	5.4	2.1
	4 実質職員1人当たりの虐待対応件数(市町村児童虐待相談件数(A3)/実質対応職員数(E3))	52.5	14.9	39.5	15.6	48.0	32.6	15.0	11.9	28.7	33.3
	5 児童虐待対応のための体制拡充	・広報啓発の実施 ・研修会の開催	・広報啓発の実施 ・研修会の開催 ・備品購入・改修等の環境整備 ・家庭児童相談員の増員	・職員の増員 ・広報啓発の実施 ・研修会の開催	・広報啓発の実施 ・研修会の開催 ・ケース受理会議・ケース進行管理会議の確立	・広報啓発の実施 ・研修会の開催	・職員の増員 ・広報啓発の実施 ・研修会の開催 ・備品購入・改修等の環境整備	・職員の増員 ・広報啓発の実施 ・研修会の開催	・職員の増員 ・広報啓発の実施 ・研修会の開催	・職員の増員 ・広報啓発の実施 ・研修会の開催 ・備品購入・改修等の環境整備	・職員の増員 ・広報啓発の実施 ・研修会の開催 ・備品購入・改修等の環境整備
	①職員の増員		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	②広報啓発の実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	③研修会の開催	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	④備品購入・改修等の環境整備		○				○			○	
	⑤乳幼児健診・未所属児童にかかるシステム構築										
	⑥その他の体制強化				○						





市町村における児童虐待防止  
対策の取組状況（H24年度）

項目	下市町	黒滝村	天川村	野迫川村	十津川村	下北山村	上北山村	川上村	東吉野村		
<b>&lt;基本的データ&gt;</b>											
1	児童人口(0～17歳)	723	76	162	49	466	120	39	94	175	
A	2	妊娠届出数	21	4	7	1	14	5	0	4	5
3	児童虐待相談対応件数(市町村受付分)	0	0	4	0	0	0	0	0	1	
<b>&lt;母子保健分野の状況&gt; *集計中(H25.6.12時点)</b>											
1	母子健康手帳の交付(妊娠届出)時の保健師の面接実施率	100%	100%	71%	100%	100%	100%	-	100%	100%	
2	乳児期(3～5ヶ月)健康診査受診率	100%	100%	100%	100%	83%	100%	100%	67%	100%	
3	同未受診児の現認率*	100%	100%	100%	100%	75%	100%	100%	100%	100%	
B	4	1歳6ヶ月児健康診査受診率	100%	100%	100%	-	89%	100%	100%	100%	83%
5	同未受診児の現認率*	100%	100%	100%	-	100%	100%	100%	100%	100%	
6	3歳児健康診査受診率	81%	100%	71%	100%	74%	100%	-	100%	86%	
7	同未受診児の現認率*	100%	100%	100%	100%	40%	100%	-	100%	100%	
8	母子保健領域のネットワーク(産科医療機関等と市町村の連絡体制)参画	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
<b>&lt;子育て支援事業の状況&gt; *集計中(H25.6.12時点)</b>											
1	乳児家庭全戸訪問事業の実施	○	○	○	-	○	○	○	○	○	
2	同事業の訪問率*	100%	100%	100%	-	100%	100%	100%	100%	100%	
3	養育支援訪問事業の実施	-	-	○	-	-	○	○	-	○	
4	同事業の年間訪問戸数	-	-	0	-	0	0	0	-	2	
C	5	児童虐待相談以外の児童家庭相談対応件数	0	0	8	0	0	0	0	0	
6	未所属児童の現認	-	-	○	-	○	○	○	○	○	
7	民生・児童委員を活用した子育て支援事業	・児童虐待防止に向けた啓発活動 ・乳児家庭全戸訪問事業		・乳幼児家庭への「絵本」の持参		・虐待の疑いのある世帯への訪問		・児童虐待防止に向けた啓発活動 ・乳児家庭全戸訪問事業 ・乳児家庭全戸訪問事業		・児童虐待防止に向けた啓発活動 ・乳児家庭全戸訪問事業 ・保育園就園前児童の親子交流の場での支援	
<b>&lt;広報啓発の状況&gt;</b>											
1	オレンジリボンキャンペーンの実施	-	○	-	-	-	○	-	-	○	
D	2	その他の啓発	・広報誌に掲載								
<b>&lt;児童虐待への対応状況&gt;</b>											
1	要対協個別ケース検討会議開催回数	0	0	2	0	0	0	0	0	0	
2	家庭児童相談員の配置	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	児童虐待関連業務への実質対応職員数	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.6	
E	4	実質職員1人当たりの虐待対応件数(市町村児童虐待相談件数(A3)÷実質対応職員数(E3))	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	
5	児童虐待対応のための体制拡充	・広報啓発の実施 ・備品購入・改修等の環境整備 ・児童虐待未然防止に向けた教室の開催		・研修会の開催						・広報啓発の実施	
	①職員の増員										
	②広報啓発の実施		○							○	
	③研修会の開催										
	④備品購入・改修等の環境整備		○	○							
	⑤乳幼児健診・未所属児童にかかるシステム構築										
	⑥その他の体制強化		○								